

2016
No.257

3/1



主な内容

- 特集 東日本大震災から5年…………… 2
旭市防災資料館への寄贈に協力を…………… 10
軽自動車税の税率が変わります…………… 11

あさひ

広報



「心をひとつに」共に進もう 復興あさひ

あの日を忘れない

特集

東日本大震災から5年

特集

東日本大震災から5年

あの日を忘れない

日本中が深い悲しみに包まれた、東日本大震災から5年――。

私たちは、平成24年1月に策定した「旭市復興計画」に基づき、早期の復旧と創造的な復興に全力で取り組んできました。共に支え合い、共に励まし合い、東日本大震災の被災経験によるさまざまな教訓から、復興に向け災害に強い地域を目指してきたこれまでの歩みを振り返ります。

復興への誓い

平成23年3月11日、宮城県三陸沖で発生したマグニチュード9.0の「東北地方太平洋沖地震」とそれに伴って発生した津波やその後の余震などによって引き起こされた東日本大震災は、東日本の沿岸部を中心に未曾有の被害をもたらしました。この震災により、市内でも14名もの尊い命が奪われたほか、いまだに2名の方が行方不明となっています。

私たちはこの経験から、早期の復旧と創造的な復興を最優先に進めてきました。また二度と尊い犠牲を出さないため、防災教育や防災訓練の充実など、震災の教訓を後世に伝える取り組みを進め、一人一人が正しい知識と高い防災意識を持つ、防災を文化にする地域づくりを目指しています。



旭市長
明智忠直

5年間の歩みを 振り返って

東日本大震災の悪夢から5年がたちました。多くの尊い命が奪われ、肉体的、精神的恐怖におびえたあの日。被災された皆さんに、あらためて心からお見舞いを申し上げます。直後の巡回で惨状を目の当たりにした私は、自然の猛威に恐怖を感じたものでした。

あの日から「心をひとつに復興を」との思いで対応に当たり、復興への道は確かな足取りで進んだように思います。何よりもありがたかったことは、天皇、皇后両陛下がこの旭市を被災地で最初に訪問いただいたことであります。国民を思う優しいお言葉に、被災された方々がどれほど勇気付けられたか……。またボランティアの皆さん、応援していただいた全ての方々に、心からお礼を申し上げます。

東日本大震災追悼式を開催します

東日本大震災における犠牲者の方々を追悼し、復興を成し遂げることを誓うため「東日本大震災五周年 千葉県・旭市合同追悼式」を開催します。

日時／3月11日(金) 午後2時30分～

場所／いいおかユートピアセンター2階潮騒ホール

対象／誰でも参列できます。

駐車場／一般の参列者は、会場南側にある飯岡海岸の駐車場に駐車してください。

そのほか／●無宗教形式で行います。 ●葬儀ではありません。

ませんので、供花や供物、香典などは辞退します。

●服装は礼服・平服のいずれでも結構です。

【一斉黙とうへの参加を】

当日は、地震発生時刻と同じ午後2時46分から1分間、防災行政無線で黙とうを呼び掛けるサイレンを、市内一斉に放送します。

問い合わせ先

総務課地域安全班(☎62-5311)

旭市復興 5年間の歩み

震災発生から復旧、復興へ向けた旭市の5年間の歩みを
年表と写真で振り返ります。

平成23年 3月



11日 東日本大震災が発生、旭市で震度5強を観測、津波、液状化による被害が多発。①

市内全域で断水や停電。旭市災害対策本部を設置。市内全域に避難勧告が出され、避難所などで約3,000人が一夜を明かす。

12日 給水車による給水作業、飲料水の配布開始。②

市内各所できれき撤去が始まる、災害廃棄物仮置き場設置。③

13日 義援物資の受け付け、避難所への配布開始。

14日 市内全域に給水を再開。

15日 市内小中学校が再開。

16日 災害ボランティアセンターを開設。7,600人以上が全国から駆けつける。④

4月 14日 天皇、皇后両陛下が旭市を慰問、被災者に温かいお言葉を掛けられる。⑤

22日 旭市災害見舞金の支給開始。

26日 被災者生活再建支援金申請受け付け開始。

5月 11日 応急仮設住宅200戸が完成、入居開始。⑥

17日 被災者に対する市税などの減免を実施。

31日 災害義援金の支給開始。

震災発生から復旧へ



インタビュー①

復興に向かう一体感が生まれた



災害公営住宅
今川隆さん
(萩園)

避難所や仮設住宅での生活は、余震などもあり不安な日々でした。やっと落ち着いたのは、災害公営住宅に入居してからですね。その後は、体育協会の活動で気が紛れました。復興をテーマに開催したしおさいマラソンでは、多くの参

加者や地元のボランティアが集まり、同じ目的を持って一体感が生まれました。5年がたった今も将来に対する不安は残ります。本当の復興は若い人たちが増え、地域が盛り上がってきたときではないでしょうか。

インタビュー②

全国からの応援が再建の力に



(有)鈴木安太郎商店
鈴木良一さん(右)
康生さん(左)
(椎名内)

津波により工場や機械設備が損壊。在庫も流出して多大な損害になりました。そんな中、震災翌日より日本中の取引先から、米や水などの物資や応援のメッセージが届き、再建に向け頑張る力になりました。工場や設備は復旧したも

の、風評被害の影響で売り上げはいまだ戻りません。野菜から魚まで何でもそろそろ旭市だからこそ、農産物などと組み合わせた新しい売り方も考えたい。これをPRしていけば旭市全体の復興にもつながると思います。

復旧から復興に向けて



旭市復興 5年間の歩み



⑪

3月

30日 津波避難用標高マップを作成。
震災記録誌「被災地あさひ」を発刊。

7月

21日 2年ぶりに矢指ヶ浦・飯岡海水浴場開設。⑩

31日 市道の災害復旧工事が完了。

10月

28日 県と共催で津波避難訓練を実施(参加2,289人)。⑫

1月

24日 液状化対策検討委員会を設置(全9回開催)。

3月

25日 津波避難タワーが三川地区に完成(平成26年12月までに全4基)。⑬

平成25年

4月

1日 災害時の新たな情報伝達体制、高性能スピーカー、エリアメールなどを導入。⑭

4日 旭市津波避難計画を策定。既設建築物を津波避難ビルとして8か所指定。

津波高10mを想定した津波ハザードマップを作成。

6月

23日 「旭市防災フェア」を開催(参加約800人)。

3月

25日 災害公営住宅(33戸)が完成、4月2日から入居開始。⑮

28日 全ての災害廃棄物の処分を終了(総処理量75,894t)。

平成26年



⑮



⑫



⑬



インタビュー③

子どもたちに防災意識の継承を期待



元飯岡小校長
毛利恒彦さん
(西足洗)

津波で危険な状況下に置かれた児童と地域住民。学校は児童の安全確保と同時に、避難所として多くの人を受け入れました。あれから5年。減災林、津波避難タワー、飯岡中の移転など、対策は進んでいます。個人の防災意識の希薄化

も感じます。学校での避難訓練に住民も参加することで、防災意識の高まりにつながると思います。復興はまだ道半ば、次代を担う子どもたちには、貴重な経験が生かされ、防災意識が引き継がれるよう期待します。

インタビュー④

あの日の後悔もこれからの自分のために



飯岡中卒新成人
渡辺和夏子さん
(平松)

卒業を間近に控えた日、地震は起こりました。経験したことのない大きな揺れに、不安な気持ちになりました。復興に向かう地域のつながりの深さを感じた反面、あのころの自分にも何かできることがあったのではと悔しさも残りま

す。気持ちの整理がついた今、大学のボランティアサークルに所属し東北の被災地などでも活動しています。被災地の今を肌で感じ、忘れない気持ちを奮い立たせ、人と関わりを持ちながらいろいろな経験をしていきたいです。



20



21



18



19



17

4月

10日

災害に対する知識や避難場所の周知を図るため、防災マップを作成。

20日 液状化対策に関する住民説明会を開催し、調査結果を報告。

6月

3日

旭市が「国土強靱化地域計画策定モデル調査実施団体」に選定される。

7月

19日

旭市営海浜プールが4年ぶりの再開。

2月

27日

避難路87か所に避難誘導看板を設置。

3月

8日

旭市海岸減災林3,000本植樹祭を開催。

平成27年

23日 旭市国土強靱化地域計画を策定。自然災害などに備えた地域づくりへ。

7月

18日

いとおか潮騒ホテルがオープン。旧食彩の宿いとおかが民間貸し付けで復活。

10月

10日

津波避難道路(横根三川線)の工事が始まる。

12月

10日

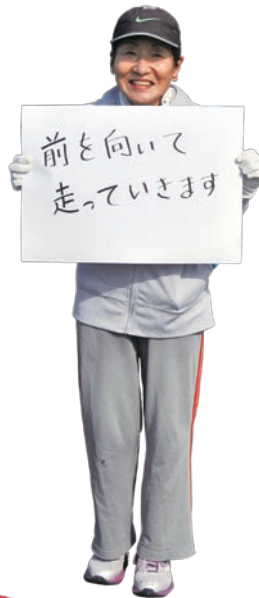
津波被害を受けた飯岡中の移転改築工事が完成。



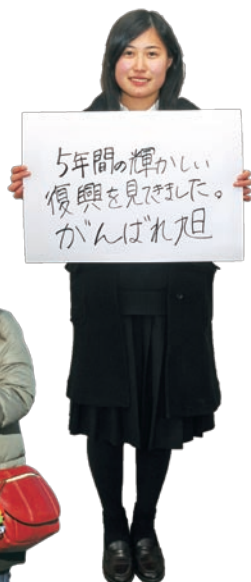
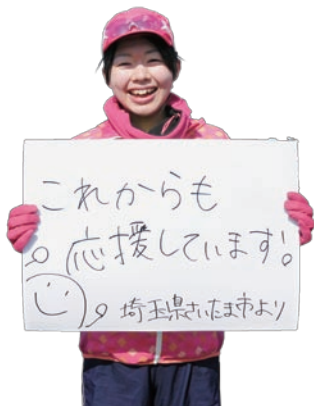
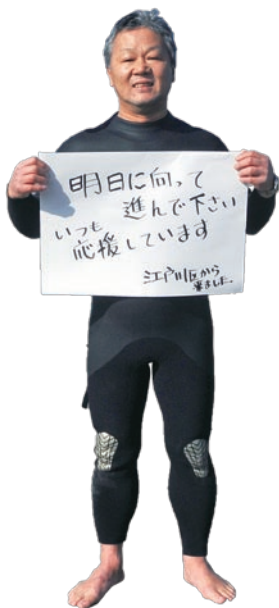
16

これからも 前を向いて

人と人とのつながりの大切さを知り、地域への誇りと愛着を再認識した5年間。
みんなの笑顔と一緒に、これからもしっかりと前を向いて進んでいきます。



旭が大好きだから



取材を終えて

決してあの日を忘れることなく、しっかりと前を向いて歩みを進める。人々の優しさや絆の尊さを感じ、地域への誇りと愛情を知る――。震災から5年が経過し、現在の復興状況を検証する中で、多くの人が語った復興感です。復興は道半ばですが、前向きに力強く進む人たちの姿がそこにありました。

最後に紙面の都合上掲載できなかった人を含め、今回の取材に協力してくださった多くの皆さんに感謝致します。



旭市防災資料館への 寄贈に協力を

震災に関する品々

旭市防災資料館では、東日本大震災の記憶を後世に語り継ぐため、震災に関する品々(動画、写真、物品、資料など)を収集・公開しています(随時受け付け)。

**3月8日(火)から
展示内容をリニューアル**

【主な展示内容】

- 忘れない5年前のあの日
- 5年間の復旧・復興
- 5年間の「ありがとう」

【開館情報】

時間／午前9時～午後5時
休館日／月曜日、祝日の翌日
入館料／無料

問い合わせ先

● 震災に関連する品の寄贈
商工観光課観光班

☎ 62・5338

● 旭市防災資料館の展示

旭市防災資料館

☎ 57・6712



「あさぴーのスタンプラリー」を開催

スタンプを集めて

プレゼントを

手に入れよう!



市内の3つの施設を巡り、スタンプを集めて応募した人の中から先着400人に、あさぴーから「あさぴー反射ストラップ」をプレゼントします。
ぜひスタンプラリーに挑戦し、プレゼントをゲットしてください。

スタンプ設置施設

飯岡刑部岬展望館、光と風、旭市防災資料館、道の駅季楽里あさひ

応募期間

3月1日(火)～5月31日(火)消印有効

応募の手順

- ① 3つの施設にあるスタンプを台紙(各施設のスタンプコーナーにあります)に押しします。
- ② 台紙の応募用紙を切り取り、必要事項を記入の上、52円切手を貼って、ポストに投函してください。
- ③ 後日、プレゼントが郵送で届きます。



スタンプを押すあさぴー

問い合わせ先

企画政策課政策推進班

☎ 62・5367

受け付けは3月15日(火)まで

「市県民税の申告」と「所得税の確定申告」

市県民税・所得税の申告期限は3月15日です。どの場所でも受け付けできますので、早めに申告を済ませましょう。

受付場所と受付日

市役所本庁分室 / 3月15日(火)まで
飯岡支所1階特設会場 / 3月4日(金)まで
干潟支所1階特設会場 / 3月7日(月)～11日(金)

※土・日曜日を除く。海上支所での受け付けは終了しました。
受付時間 / 午前8時30分～正午、午後1時～5時

申告のときに必要な物

- ① 申告書と印鑑
- ② 給与所得者は、源泉徴収票または給与支払証明書
- ③ 営業・農業などの事業所得者は、収入と支出の分かる帳簿や固定資産税課税資産明細書など
- ④ 医療費、社会保険料、寄付金、生命保険料、地震保険料など

の控除を受ける人は、領収書や証明書など

※国民年金保険料についても証明書の添付が必要です。

⑤ 前年、確定申告をした人は、申告書の控え

経費などの集計は事前に

経費、医療費の集計が済んでいない人は、集計が終わるまで順番を待つことがあります。

次の人は税務署や税理士などへ

- ① 青色申告の人
- ② 事業、不動産所得がある白色申告者で、収入金額合計が1,000万円以上の人
- ③ 土地・建物、株式・投資信託、先物の譲渡所得、配当所得、山林所得のある人
- ④ 雑損控除を受ける人
- ⑤ そのほか、複雑な案件

問い合わせ先

市税務課課税班

☎ 62-5321

銚子税務署

☎ 0479-22-1571

平成28年度から 軽自動車税の税率が変わります

税制改正により、軽自動車税の税額が変更になります。グリーン化を進める観点から、13年を経過した三輪、四輪の軽自動車に重課が導入されるほか、排出ガス性能と燃費性能が優れたものに「グリーン化特例」を適用します。

軽自動車税

初度検査年月に応じて、税額(表1)が決まります。

初度検査とは、新車購入時に最初にナンバーを取得するための検査で、自動車検査証に記載されています。

1. 初度検査が平成27年3月以前の車両
検査から13年を経過するまでは現行税額のままです。
2. 初度検査が平成27年4月以降の車両
新税率が適用されます。
3. 初度検査後13年を経過した車両
経年重課の税率が適用されます。

原動機付自転車、二輪車など

新しい税額(表2)になります。

グリーン化特例

平成28年度は、三輪と四輪の軽自動車で一定の環境性能を持つ車に、グリーン化特例が適用(表3)されます。適用されるのは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までに初度検査を受け、次の条件を満たすものです。

特例① / 電気自動車・天然ガス軽自動車(平成21年排出ガス10%低減)

特例② / ●乗用：★★★★(平成17年排出ガス基準75%低減達成)かつ平成32年度燃費基準+20%達成車 ●貨物用：★★★★かつ平成27年度燃費基準+35%達成車

特例③ / ●乗用：★★★★かつ平成32年度燃費基準達成車 ●貨物用：★★★★かつ平成27年度燃費基準+15%達成車

表1 軽自動車の税額

車種区分		税額(年額)			
		1.初度検査が平成27年3月以前	2.初度検査が平成27年4月以降	3.初度検査後13年を経過	
四輪	乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円
		営業用	5,500円	6,900円	8,200円
	貨物	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
		営業用	3,000円	3,800円	4,500円
三輪		3,100円	3,900円	4,600円	

表2 原動機付自転車、二輪車などの税額

車種区分		税額(年額)
原動機付自転車	50cc以下	2,000円
	50cc超90cc以下	2,000円
	90cc超125cc以下	2,400円
	ミニカー	3,700円
二輪の軽自動車	125cc超250cc以下	3,600円
二輪の小型自動車	250cc超	6,000円
小型特殊自動車	農耕作業用	2,400円
	その他	5,900円

表3 軽自動車のグリーン化特例

車種区分		税額(年額)			
		特例①	特例②	特例③	
四輪	乗用	自家用	2,700円	5,400円	8,100円
		営業用	1,800円	3,500円	5,200円
	貨物	自家用	1,300円	2,500円	3,800円
		営業用	1,000円	1,900円	2,900円
三輪		1,000円	2,000円	3,000円	

問い合わせ先

税務課課税班 (☎62-5321)

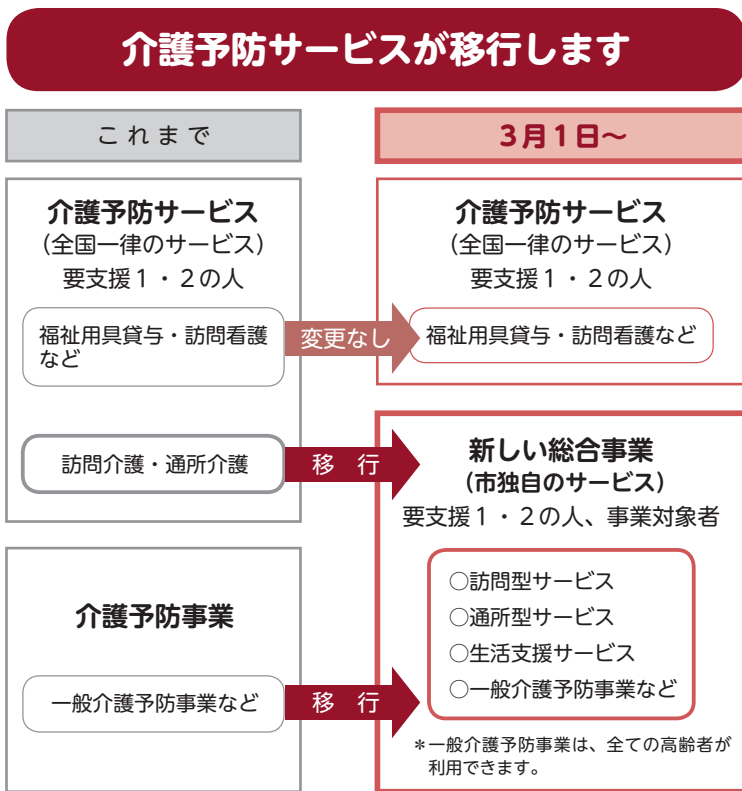
新しい「介護予防・日常生活支援 総合事業」を開始します

市では、高齢者の介護予防・生活支援の充実を図るため、3月1日(火)から介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)を開始します。

要支援1・2の人は

介護予防サービスのうち、訪問介護と通所介護は新しい総合事業へ移行します。なお現在、

要支援の認定を受けサービスを利用している人は、3月以降も同様のサービスが提供されます。また福祉用具貸与、訪問看護、通所リハビリテーション、



シヨートステイなどの在宅サービスも、介護予防サービスとして今までどおり利用できます。

**多様なサービスの提供
を目指して**

新しい総合事業移行後は、地域の実情に応じたサービスの提供が可能になります。

今後は、既存の介護予防サービスに加え、NPO法人、住民ボランティア、民間事業者などによる高齢者などの集いの場や見守り、ごみ出し、掃除などの生活支援サービスの提供に取り組んでいきます。

問い合わせ先

高齢者福祉課介護保険班

☎ 62・5308

旭市地域包括支援センター
(高齢者福祉課高齢者班内)

☎ 62・5433

障害のある人への 差別をなくそう！

4月から「障害を理由とした差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」が施行されます。

この法律は、国や市町村といった行政機関や、会社や店などの民間事業者が障害を理由とする差別をなくすことで、障害のある人も分け隔てなく、互いに尊重し合いながら共に生きる社会をつくることを目的としています。

対象となる障害のある人は

障害者基本法で定められている全ての障害のある人(身体障害、知的障害、精神障害、そのほか心身の機能の障害がある人で、障害や社会的障壁によって継続的に日常生活や社会生活が困難になっている人)です。障害者手帳を持っていない人も含まれます。

障害を理由とした差別とは

● 不当な差別的取り扱い

正当な理由もなく障害があるというだけで、サービスなどの提供を拒否したり制限したり、障害のない人と違う扱いをすることです。

● 合理的配慮をしないこと

障害のある人が困っているときに、その人の障害に合った必要な工夫ややり方をしないことです。

差別をされて困ったときは

社会福祉法人ロザリオの聖母会海匝ネットワークへ相談してください。

市では、障害者虐待防止センター事業と併せ、障害者差別に関する相談窓口業務を委託しています。

問い合わせ先

社会福祉法人ロザリオの聖母会海匝ネットワーク

☎ 60・2578

過去最多の3,975人が参加

旭市飯岡しおさいマラソン大会が2月7日に開催されました。この日は過去最多となる3,975人のランナーたちが参加、海岸沿いのコースを駆け抜けました。

またメイン会場のいいおかユートピアセンターでは、豚汁や汁粉などが振る舞われたほか、コース上でもお囃子や旭市産のイチゴの無料配布が行われるなど、大会を盛り上げる多くの市民ボランティアの姿がありました。



①ランナーたちが連なるスタート
②笑顔で手を振るランナーたち
③ボランティアによる汁粉などの配布

種目別 8位以内(市内在住者)

※敬称略

種目	順位	氏名	タイム		
2 km	市内親子	1 仲森義哲・央	7'41"		
		2 伊藤秀樹・琢真	8'18"		
		3 伊藤勝男・遥香	8'19"		
		4 伊藤哲哉・麻紗	8'19"		
		5 平野勝久・巧稀	8'23"		
		6 鈴木浩之・伊織	8'24"		
		7 齊藤英康・海斗	8'25"		
		8 渡邊徹・龍之介	8'30"		
3 km	男子	小学生	2 加瀬智也	10'42"	
			5 高尾啓太郎	10'55"	
5 km	男子	中学生	3 豊田能一	16'44"	
			4 伊藤文哉	16'45"	
			5 飯田悠斗	17'09"	
			8 大森陸登	17'18"	
		39歳以下	2 大久保憲吾	16'41"	
			8 高木徹也	18'43"	
			40歳以上	3 安倍英郎	19'08"
				6 常世田利男	20'12"
	女子	中学生		2 花岡愛美	19'08"
				3 宮内千莉	19'42"
			4 加瀬愛海	20'00"	
			6 阿部遥	20'21"	
39歳以下		2 越川秀宣	1° 12'33"		
		7 八木克祐	1° 19'56"		
		40歳以上	3 武田徳光	1° 33'30"	
			5 天野かおり	1° 36'34"	
女子	39歳以下		2 宮崎満江	1° 34'32"	
			5 神田知恵子	1° 38'00"	

種目	順位	氏名	タイム
5 km	女子	2 大木奈美	19'45"
		4 加瀬千奈未	20'39"
		5 藤ヶ崎萌花	20'39"
		5 加瀬美恵子	23'21"
	男子	1 畑上陸	24'37"
		3 中原陸斗	32'41"
		6 野口貴徳	33'25"
		8 石毛寿明	35'28"
10 km	男子	5 石橋滝乃	38'48"
		6 高森麻衣	41'16"
		8 土屋智子	41'46"
		1 深澤弥生	43'10"
	女子	2 宮内幸恵	44'57"
		3 越川秀宣	1° 12'33"
		7 八木克祐	1° 19'56"
		3 武田徳光	1° 33'30"
ハーフ	男子	5 天野かおり	1° 36'34"
		2 宮崎満江	1° 34'32"
		5 神田知恵子	1° 38'00"

※全記録をランネットのホームページ(<http://runnet.jp/>)で見ることができます。

高齢者叙勲

瑞宝双光章



(教育功勞)
遠藤 弘さん 88歳(野中)

昭和20年に海上郡飯岡町国民学校に奉職して以来、公立小学校長で退職されるまでの43年にわたり、学校教育をはじめ教育行政の多方面から地域教育の振興、発展に尽力されました。

瑞宝双光章



(教育功勞)
神原靖夫さん 88歳(飯岡)

昭和26年に銚子市立第三中学校に奉職して以来、公立小学校長で退職されるまでの37年にわたり、地域に根差した教育の推進と地方教育行政の振興、発展に尽力されました。

瑞宝双光章



(教育功勞)
柴田正久さん 88歳(口)

昭和27年に横浜市立川島小学校に奉職して以来、公立中学校長で退職されるまでの36年にわたり、安定した学校経営と地域に根差した学校教育の振興、発展に尽力されました。

屋根葺替え工事見学会

かやぶき屋根のふき替えを間近で見学

大 原幽学遺跡史跡公園にある旧林家住宅で2月3日、かやぶき屋根のふき替え工事の見学会が行われました。住宅前に組まれた足場を上り、ふき替え作業と使用する道具などの説明を受けた参加者たちは「間近で見ることができてよかった」などと話していました。

なお旧林家住宅は、昭和54年に県の有形文化財に指定されています。



説明を受ける参加者たち

飯岡中学校竣工式

新しい飯岡中の歴史がスタート



多くの来賓から祝辞が贈られた式典

飯岡中新校舎の竣工式が1月27日、同校体育館で行われました。内陸部に約1km移転した新校舎は、鉄筋コンクリート造り2階建てで、木材を多用した広々とした造りになっています。屋上には津波避難スペースを設け、安全・安心な教育環境を確保しています。

この日、来賓や在校生などが出席した会場では、祝いの言葉が贈られたほか、生徒代表による謝辞や詩の朗読、在校生全員による合唱なども行われました。

好きな気持ちを大切に



入賞作品を講評する椎名保さん

造形作品の美しさや楽しさを多くの人に伝えようと小中学校図工・美術作品展が1月30日、旭ライオンズクラブの後援を受け海上公民館で開催されました。

今回は旭市出身の日本画家、椎名保さんがギャラリートークを開催。入賞作品の講評や解説を行い「好きだと思えることが大切。これからはいい作品を作り続けてください」と来場者にエールを送りました。

全国大会出場おめでとう

【アイスホッケー】

大会名：第36回全国中学校
アイスホッケー大会
場所：群馬県渋川市
期日：1月21日～24日

加藤雄己くん(二中2年)
千葉県選抜チーム



1/28 「社会を明るくする運動作文」に入賞



賞状を手にする小川さん(左)と金谷さん(右)

日常での体験などをもとに、犯罪や非行などについて考え、感じたことを表現した、社会を明るくする運動作文。そのコンテストが行われ、金谷明寿香さん(二中3年)が千葉県保護司会連合会長賞、

小川夏美さん(中央小6年)が旭市推進委員会委員長賞(旭市長賞)に入賞しました。

2/6 環境美化と省エネを考える集いを開催



講演を行う麻生さん

旭市環境衛生大会が、東総文化会館で開催されました。地域環境美化功労者や環境美化に関する標語入選者の表彰のほか、省エネ普及指導員の麻生純夫さんの講演も行われました。

家庭で実践できる省エネや節電の進め方の紹介に、来場者たちはメモを取るなどして耳を傾けていました。

2/7 豊年満作と安全を願い神楽を奉納



伝統の演舞を披露

後草にある水神社で、永代大御神楽が奉納されました。出店が並び、家族連れなどにぎわう境内。視線が集まる舞台上では、笛や太鼓に合わせて次々と演舞が披露されてい

ました。豊年満作と安全を願い奉納されるこの神楽は、県の無形民俗文化財に指定されています。

第11回旭市子ども会書き初め展

子どもたちの力作が374点



自分の作品を見つけ喜ぶ親子

市内子ども会の芸術文化活動を推進しようと、毎年開催される書き初め展。今年は374点が寄せられ、1月24日～30日に市民会館で展示されました。特別賞の受賞者は次のとおり。 ※敬称略、()は子ども会名。

市長賞/嶋田美南(後草) 市議会議長賞/鈴木倫(新町下一・下二) 教育長賞/嶋田萌桃(後草) 文化協会会長賞/嶋田結奈(広網町・小網町) 青少年相談員会長賞/宇井凜桜(西野・金谷) 市子連会長賞/松崎亮輔(袋西部)

皆さんの意見を募集

汚水適正処理構想の見直し

市では、県が策定中の「全域汚水適正処理構想」に併せて、施設の効率的・効果的な整備推進を目的として市内汚水処理整備手法を記載した「汚水適正処理構想」の見直し作業を行っています。今回、その素案がまとまりましたので公開し、皆さんからの意見を募集します。

備手法の選定などを行うものです。
☎ 0289・2504 旭市
二の5911・1 下水道課管理班(☎62・5357 FAX62・2191) ✉ gesuikanri@city-asahi.lg.jp

**公共下水道
3・8haが新たに使用開始**

期間・時間／3月2日(水)～16日(水)：午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日を除く)
場所／下水道課

※見直し案は、市ホームページでも見ることが出来ます。

意見の提出方法／任意の用紙に住所、氏名、意見を記入し、3月16日までに持参、郵送(締め切り日の消印有効)、ファクス、メールのいずれかで提出してください。

全県域汚水適正処理構想とは

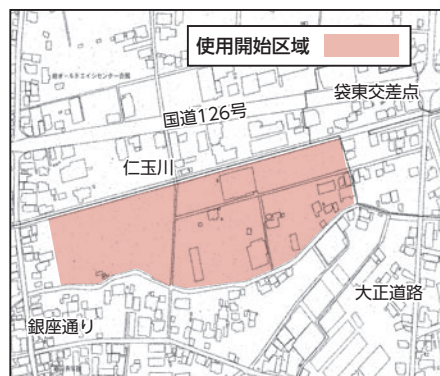
下水道以外の汚水処理施設との合理的な整備を図るため、下水道整備区域の設定や適切な整備

3月31日(木)から口地区の一部で、新たに使用が始まります。

使用が始まる区域内の皆さんは

使用開始日(3月31日)から1年以内に、下水道に接続するための排水設備工事をしてください。工事は、市の指定した「下水道排水設備指定工事店」に申し込んでください。

また区域内になると受益者負担金が掛かるので納付してください。下水道に接続し使用を始めると、別に使用料が掛かります。



補助金・利子補給制度

排水設備工事の費用は自己負担ですが、補助金や利子補給の制度を設けています。

☎ 0289・5357

都市住民との交流で旭市をPR 体験交流スタッフを募集

都市部に暮らす人たちのさまざまな体験交流を通じて、旭市の農産物や豊かな自然を、一緒にPRしてくれる人を募集しています。

対象／市内在住・在勤で、協会が主催する田植えや稲刈りなどのイベントに協力できる人

内容／大原幽学ゆかりの水田で行われる稲作体験交流など
申し込み方法／電話または直接窓口で申し込んでください。
☎ 旭市都市農漁村交流協議会事務局(☎68・1174・農水産課振興班内)

育英生募集

旭市育英資金

募集人数／●高校生…8人
●大学生など(大学、高専、専修、各種学校など)…8人
給付条件／●特に優れた資質があり、経済的な理由により修学困難な人で、校長または学長の推薦があり、身元確実な保証人がいること ●家族の年収が審査基準の収入額以下であること
給付予定額(月額)／●高校生…9,900円 ●大学生など…14,400円
募集期間／3月1日(火)～25日(金)
申し込み方法／学校教育課にある申請書に必要事項を記入し、提出してください。
☎ 旭市学校教育課学務班(☎55・5724・海上支所2階)

変更されます 「旭市文化施設使用料助成事業」の助成率と助成額の上限

東総文化会館で団体が行うコンサートや発表会などの文化事業に助成する、旭市文化施設使用料助成事業の助成率と助成額の上限が変更になります。

助成対象となる使用料は、(1)入場料を徴収する場合は当日の使用料から入場料収入額を控除した額、(2)入場料を徴収しない場合は当日の使用料になります。
☎ 旭市生涯学習課文化振興班(☎55・5728)

変更される助成率と助成額の上限

区分	変更前	変更後
助成率	使用料の2分の1	使用料の3分の1
助成額の上限	大ホール	70,000円
	小ホール	30,000円

国民年金の届け出を

加入区分が変わったときは

場合、届け出が必要です。

加入区分

●第1号被保険者

自営業者、学生、フリーランス

ライター、無職の人など

●第2号被保険者

会社員など(厚生年金保険や

共済組合に加入している人)

●第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されて

いる20歳以上60歳未満の配偶者

国民年金課 高齢者医療年金班

(☎62・5332)

届け出が必要なとき	異動の内容	届け出先
20歳になったとき (厚生年金や共済年金加入者を除く)	第1号被保険者になる	保険年金課
60歳未満の人が退職したとき (厚生年金や共済年金加入者の場合)	第2号→第1号 (第3号に該当する場合を除く)	
厚生年金保険などに加入している配偶者の扶養になっている人で、 ●配偶者が… (1)退職したとき (2)65歳になったとき (3)死亡したとき ●配偶者の扶養から外れたとき ●配偶者と離婚したとき	第3号→第1号	
就職したとき	第1・3号→第2号	勤務先
配偶者の扶養に入るとき	第1・2号→第3号	配偶者の勤務先

道の駅季楽里あさひ

重点「道の駅」に選定されました



道の駅季楽里あさひ

季楽里あさひが、国から重点「道の駅」に選定されました。

重点道の駅とは、地方創生を具体的に実現するため、地域活性化の拠点となる優れた企画がある道の駅に国が選定するものです。今回の選定により全国1,079駅のうち、季楽里あさひを含めた73駅が重点道の駅となりました。

「野外ステージ」利用者募集

季楽里あさひには野外ステージがあります。芸能披露やミニコンサートなどでぜひ活用してみませんか。

☎0888
株式会社季楽里あさひ

旭中央病院便り vol.43



<http://www.hospital.asahi.chiba.jp/>

かかりつけ医からの「紹介状持参」に協力を

当院では、地域の医療機関が一体となって住民の健康管理や病気治療をする「地域完結型医療」を推進するため、かかりつけ医院との連携を強化しています。健康上の不安があるときは、まずかかりつけ医院に相談してください。その上で必要と判断された場合には、紹介状を持って当院を受診してください。

「第56回市民健康講座」を開催

毎回200人近くの参加がある、人気の健康講座です。誰でも無料で参加でき、事前の申し込みも不要です。

日時／3月12日(土) 午後2時～4時

場所／本館3階しおさいホール

内容／●講演1「むくみ治療の最先端！～そのむくみ悩んでいませんか？ここまで進んだ外科的治療(むくみの原因の一つであるリンパ浮腫とは、がん手術などをきっかけにリンパ管の流れが悪くなり、下半身や腕にむくみが現れる病気です。形成外科で行われているリンパ浮腫治療の最先端を紹介します。形成外科医員：林明辰医師)
●講演2「ひきこもりと精神障害～対策・支援・治療について」(推計で全国に69万人いるとされる「ひきこもり」。中には未治療の不安障害や統合失調症などの人もいます。精神疾患への対応だけでなく、精神疾患のないひきこもりへの対応についても解説します。神経精神科主任医員：細田豊医師)

病院ボランティアとして活動しませんか？

外来患者の受診補助、車椅子利用者の介助、観葉植物の管理、患者図書室の来室数カウントなどを手伝ってくれるボランティアを募集しています。相手を思いやる気持ちと積極的に取り組む気持ちのある人は、ぜひ問い合わせてください。

☎旭中央病院(☎63-8111・代表)

文化情報ナビ

文化施設からのお知らせ

※入場料を記載していない催し物は無料です。



東総文化会館

3月の休館日 7日、14日、22日、28日

第11回スプリングコンサート

あさひ少年少女合唱団恒例の春のコンサート、創立25周年記念公演です。

日時／3月27日(日) 午後1時30分～4時

園生涯学習課文化振興班(☎55-5728)

東総オペラ・ガラコンサート

日時／3月6日(日) 開場：午後1時30分 開演：午後2時

出演／●指揮：小崎雅弘 ●ソリスト：大音絵莉、新堂由暁、田村洋貴、鹿野由之、松浦藍 ●ピアノ：小埜寺美樹 ●合唱：県民合唱団 ●合唱指揮：秋本健

曲目／ドニゼッティ(歌劇「愛の妙薬」より抜粋)

入場料／2,500円 ※全席自由、未就学児の入場不可

園東総文化会館(☎64-2001)

旭ライオンズクラブ結成50周年特別記念事業

明治大学マンドリン倶楽部旭市復興支援チャリティーコンサート

日時／4月17日(日) 開場：午後4時 開演：午後4時30分

入場料／2,000円 ※全席自由、未就学児の入場不可

園旭ライオンズクラブ事務局(☎62-2314)、旭専門店会(☎62-0958)



海上公民館

絵本の読み聞かせ会

日時／3月12日(土) 午前10時～10時30分

子ども映画会

日時／3月12日(土) 午前10時30分～11時30分

対象／未就学児童向け

園海上公民館(☎55-2566)



海上ふれあい館(JR飯岡駅)

休館日 毎週月曜日

南隆一 絵画・造形展

期間／3月1日(火)～15日(火)

海上俳句会 作品展示

期間／3月16日(水)～27日(日)

〈共通事項〉

時間／午前9時～午後5時 ※最終日は午後3時まで

園海上ふれあい館(☎55-5115)



まちかどギャラリー「銀座」

あさひフォトクラブ 写真作品の展示

期間／3月21日(月・振休)～27日(日)

時間／午前10時～午後5時 ※最終日は午後4時まで

園あさひフォトクラブ(☎62-3379)

※まちかどギャラリー「銀座」の使用に関する問い合わせは、商工観光課商業振興班(☎62-5874)へ。



市図書館だより

園市図書館(☎62-2560) <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時 土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／17日(木)、20日(日・祝)～22日(火)、毎週月曜日

今月の一冊

「ママがやった」

井上荒野 著(文藝春秋)

「ママはいいわよべつに、刑務所に入ったって」。79歳の母が7歳年下の父を殺した。理由を尋ねる息子を前に、母親は他人ごとのように昼食の用意を始め、姉たちは理由を知ってどうすると叱る――。

半世紀にわたる年月の中で累積していった愛情とも憎しみともつかぬ感情と、奇妙な連帯感が漂う「家族」という不可思議な関係を描いた8つの短編集です。



新着図書

- 『王様のランチ』が恋した本 (ベストセラーズ)
- 神社の解剖図鑑 (米澤貴紀)
- ギリシア人の物語 1 (塩野七生)
- 天皇陛下の私生活 (米窪明美)
- 日本一呪縛の構図 上・下 (R・T・マーフィー)
- 家庭大工マニュアル (主婦と生活社)
- 満腹！ お楽しみ弁当 (大庭英子)
- 塩 (片平孝)
- 美術館の舞台裏 (高橋明也)
- 学校の近くの家 (青木淳悟)
- 獅子吼 (浅田次郎)
- 坂の途中の家 (角田光代)
- たんぽぽ団地 (重松清)
- わたしの宝石 (朱川湊人)
- ロング・ロング・ホリディ (小路幸也)
- ニューカルマ (新庄耕)
- 言い訳だらけの人生 (平安寿子)
- お伊勢まいり (平岩弓枝)
- 当確師 (真山仁)
- 消滅世界 (村田沙耶香)
- 真実の10メートル手前 (米澤穂信)
- 孫と私の小さな歴史 (佐藤愛子)
- ありきたりの痛み (東山彰良)

* おはなしの時間 *

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／3月10日(木)、24日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館

相談室

一人で悩まず相談してみませんか！

日々の暮らしの中で発生するさまざまな問題を解決するため、各種の無料相談を行っています。秘密は守られます。

相談名	内容	期日・時間	場所	問い合わせ
交通事故相談	示談、賠償額の算出、自賠責保険の請求の仕方など	3月22日(火) 午前10時～午後3時 ※待ち時間解消のため、要事前連絡。	市役所本庁	市民生活課 ☎62-5396
市の法律相談	法律問題 ※時間は1人30分。市民を対象(同一内容での相談は1回限り)。	3月14日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制 2日(水)午前8時30分から受け付け	海上支所	市民生活課 ☎62-5396
		3月28日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制 15日(火)午前8時30分から受け付け	市役所本庁	
人権・行政相談	人権問題、行政への要望・意見など ※時間は1人30分。	3月 8日(火) 午後1時30分～3時30分	市役所本庁	市民生活課 ☎62-5396
		3月22日(火) 午後1時30分～3時30分	干潟支所	
心配ごと相談	家庭内の心配事など	3月 2日(水) 午後1時30分～3時30分	海上ふれあいサポートセンター	旭市社会福祉協議会 ☎57-5577
		3月 9日(水) 午前10時～午後3時	青年の家2階	
		3月16日(水) 午後1時30分～3時30分	海上ふれあいサポートセンター	
		3月23日(水) 午前10時～午後3時	青年の家2階	
消費生活相談	物品購入時のトラブル、多重債務の相談など	月～金曜日 午前9時～午後4時	旭市消費生活センター(青年の家1階)	旭市消費生活センター ☎62-8019
子育て相談	子育てに関する質問や情報提供など	月～土曜日 午前8時30分～午後5時	旭市子育て支援センターハニカム(南分館2階)	旭市子育て支援センターハニカム☎62-7099
家庭児童相談	児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室(子育て支援課内)	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談(学校)	学校教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談(家庭)	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所1階	生涯学習課 ☎55-5747
市民健康相談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	(電話受付)	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
歯科相談	診察、歯磨き指導など	3月10日(木) 午前9時30分～ 受け付け：午前9時15分～10時30分	飯岡保健センター	飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の総合相談	障害者への虐待問題、権利擁護など福祉(生活)全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター海匠ネットワーク	中核地域生活支援センター海匠ネットワーク、旭市障害者虐待防止センター ☎60-2578 FAX60-2579
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター ☎62-5433
障害者差別相談	障害者差別に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	(電話受付)	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0739
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室(青年の家1階)	地域職業相談室 ☎62-5359
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	3月19日(土) 午後1時～4時	青年の家2階	千葉県行政書士会東総支部・寺村 ☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題、多重債務の相談など	3月12日(土) 午後1時～5時 ※10日(木)までに電話予約。	市民会館2階	司法書士林事務所 ☎63-5652
税理士会	税務全般にわたる相談	3月 8日(火) 午前10時～午後4時 ※予約制(受け付けは平日の午後1時～)	銚子商工会館2階	千葉県税理士会銚子支部 ☎0479-22-3901

健康インフォメーション

親と子の健康づくり 場所・閩飯岡保健センター(☎57-3113)

種別	期日	受付時間	対象・内容	
健康 診査	乳児健康診査	3月7日(月)	平成27年10月30日～11月11日生	
		3月25日(金)	平成27年11月12日～25日生	
	1歳6か月児健康診査	3月4日(金)	12:50～13:10	平成26年7月23日～8月9日生
		3月18日(金)	12:50～13:10	平成26年8月10日～31日生
	2歳児歯科健康診査	3月3日(木)	9:00～9:20	平成25年8月20日～9月9日生
		3月17日(木)	9:00～9:20	平成25年9月10日～30日生
3歳児健康診査	3月11日(金)	12:50～13:10	平成24年8月28日～9月12日生	
	3月23日(水)		平成24年9月13日～30日生	
相談	育児相談	3月16日(水)	9:00～10:00 乳幼児の発育確認、言葉、食事、歯などに関する相談	
	ことばや発達の相談 ※予約制	3月9日(水)	9:30～14:30 就学前の子どもの言葉や発達に関する個別相談	
		3月22日(火)		
歯科相談	3月10日(木)	9:15～10:30 歯科医師による診察と歯科衛生士の歯磨き指導		
教室	両親学級	3月8日(火)第3回	9:00～9:15 お産の経過と呼吸法、赤ちゃん抱っこ体験など	
		3月24日(木)第4回		もくよくよ 沐浴実習、妊婦体験など
	子育て学級	3月8日(火)第2回	9:15～9:30 平成27年11～12月生まれの第1子と希望者	
	離乳食教室 ※申込制	3月15日(火)	13:00～13:20 平成27年9～10月生 内容：離乳食の進め方(講話、調理実習)	

予防接種 閩旭市保健センター(☎63-8766)

【集団接種】 場所：旭市保健センター

種別	期日	受付時間	対象
BCG	3月2日(水)	13:15～13:45	生後5～8か月未満
	3月16日(水)		

【定期個別接種】 場所：各指定医療機関

種別	対象
ヒブ	生後2～60か月未満
小児用肺炎球菌	生後2～60か月未満
四種混合、ポリオ	生後3～90か月未満
水痘	生後12～36か月未満
麻しん・風しん混合	1期：生後12～24か月未満 2期：平成21年4月2日～22年4月1日生
日本脳炎	1期：生後36～90か月未満 2期：9～13歳未満 特例対象：平成19年4月1日以前生まれの20歳未満で、接種していない人
三種混合	生後3～90か月未満 ※要事前問い合わせ
高齢者肺炎球菌	65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の人、60～64歳で心臓などに障害のある人 ※平成27年4月2日(木)～4月1日(金)に対象年齢になる未接種者に3,000円を助成(助成は1回限り)。助成期間は3月31日(木)までです。

【任意個別接種】 場所：各指定・協力医療機関

種別	対象
高齢者肺炎球菌	71歳以上で定期個別接種の年齢に該当しない人 ※未接種者に3,000円を助成(助成は1回限り)。助成期間は3月31日(木)までです。要事前問い合わせ。

高齢者肺炎球菌予防ワクチン接種費用(任意)の一部助成は3月31日(木)で終了します

任意個別接種対象者に対する、高齢者肺炎球菌予防ワクチン接種費用の一部助成は終了します。接種を希望する人は3月31日(木)までに指定医療機関で接種をしてください。なお接種には予診票が必要になります。くわしくは問い合わせてください。

対象／71歳以上の未接種者で、定期個別接種対象者に該当しない人(助成は1回限り)

閩健康管理課予防班(☎63-8766)

特定不妊治療費を助成します

不妊治療は医療保険の対象外で、高額な医療費が掛かります。市では、特定不妊治療費の一部を助成します。

助成条件／●千葉県特定不妊治療費助成事業の助成決定を受けていること ●夫と妻が申請日の1年以上前から旭市に住所があり居住していること ●申請日において、市税の滞納がないこと

助成額／不妊治療に要した費用から、千葉県特定不妊治療費助成事業による助成額を引いた額の2分の1 ※年度当たり10万円を上限(平成26年4月1日以降に治療を始めたものに限る)。

閩健康管理課庶務企画班(☎63-8766)

献血に協力を!

期日	場所	受付時間
3月10日(木)	海上保健センター	13:00～15:45
3月13日(日)	ショッピングセンター	10:00～11:45
	サンモール	13:00～15:45
3月28日(月)	飯岡保健センター	10:00～11:45
		13:00～15:45

※献血カードを持っている人は持参してください。

閩健康管理課庶務企画班(☎63-8766)

お知らせ

Information

県立美術館で開催 アート・コレクション「春」

日時／3月12日(土)～4月17日(日)
午前9時～午後4時30分
場所／県立美術館(千葉市)
内容／桜など春をイメージした日本画・洋画・版画・工芸作品の展示
費用／一般：300円、高校生・大学生：150円 ※中学生以下と65歳以上は無料(年齢が分かるものを提示)。
㊟県立美術館(☎043-242-8311)

国立歴史民俗博物館特集展示 「和宮ゆかりの雛かざり」

期間／4月3日(日)まで
時間／午前9時30分～午後5時
場所／国立歴史民俗博物館総合展示第3展示室副室(佐倉市)
内容／和宮所用として伝来したひな人形やひな道具類の展示
費用／一般420円、高校生・大学生250円 ※中学生以下無料、毎週土曜日は高校生無料。
㊟ハローダイヤル(☎03-5777-8600)

学びの成果を見に来てね 「旭・学び助成金(旭3S)活動報告会」

市内の小中高校の、社会的貢献を意図した活動に助成金を提供し、子どもの学びを支援する旭3S活動。その助成を受けた団体が、活動を通して学んだ成果を発表します。
日時／3月5日(土) 午後2時～4時30分(受け付け：午後1時40分～)
場所／東総文化会館小ホール
発表者／中央小、干潟小、富浦小、矢指小、共和小、嚶鳴小、三川小、飯岡小、二中、海上中
入場料／無料
㊟旭・学び助成金(旭3S)事務局(☎62-0159・一中内)

子どもゆめ基金助成活動 自然から学ぶ子ども 防災キャンプ「春の森と海・ぼうさい探検隊」

日時／3月20日(日・祝) 午前10時～午後3時30分
行き先／飯岡漁港、飯岡刑部岬展望館～光と風～、屏風ヶ浦
対象／小学生 ※家族での参加も可。
定員／30人
費用／500円 ※弁当の注文可(有料)。
㊟NPO法人光と風(☎57-5769)

弁護士・社会福祉士による 「借金・生活支援無料相談会」

日時／3月29日(火) 午前10時～午後4時 ※要事前予約、1人1時間
場所／青年の家大研修室
定員／6人
㊟旭市消費生活センター(☎63-7272)

契約トラブル・悪質商法に関する相談 「週末・出張消費生活センター」

日時／3月12日(土) 午前9時～午後4時
場所／いいおかユートピアセンター小会議室
㊟旭市消費生活センター(☎63-7272)

市税の夜間・休日納税窓口

〈日時〉
●夜間納税窓口：3月10日(木)、25日(金) 午後8時まで
●休日納税窓口：3月27日(日) 午前8時30分～午後5時
〈場所〉
税務課
㊟税務課収税班(☎62-5322)



+ 健康 × モ +

毎日の生活習慣で認知症を予防しましょう

認知症について耳にする機会が多くなりました。認知症を知り、普段から予防に心掛けましょう。

認知症ってどんな病気？

認知症とは、脳の細胞が障害を受け働きに不都合が生じ、日常生活にさまざまな支障を来たしてしまう状態のことです。主な症状に記憶障害や理解・判断力の障害などがあります。

認知症を予防する生活のポイント

体を動かす／散歩やウォーキング、体操、水泳などの有酸素運動は、脳の血流が増すため、認知症予防に効果があります。加齢による筋力低下を抑え、認知症だけでなく、転倒や骨折予防にもつながります。

バランス良く食べる／生活習慣病といわれる高血圧・高脂血症・肥満・糖尿病は、認知症と深く関係しています。

栄養バランスの良い食事を心掛け、生活習慣病の予防、適切な管理をしましょう。過食や小食にも注意をし、食塩や甘いものの取り過ぎに気を付けるなど、食生活を見直して心身の健康を保ちましょう。

普段の生活で脳への刺激、脳を活発に使う／趣味やスポーツなどで人と交流することは、心を豊かにでき、脳へ良い刺激を与えることができます。次の方法などを参考に、日ごろから意識して脳の活性化を図りましょう。

- 2日遅れの日記を付ける
- 前日の献立を思い出して記録する
- 同時に数種類の料理を作る
- 出掛けるときに、効率の良い手順や道順を考える

早期発見・早期治療が大切

早期発見と適切なケアで症状を軽減することができます。認知症の診断は初期ほど難しく、専門の医療機関での受診が不可欠です。気になる症状がみられたら、早めに医療機関や旭市地域包括支援センター(☎0479-62-5433)に相談してください。

[高齢者福祉課保健師]

☎…申し込み ㊟…問い合わせ

色とりどりの花を使って 「押し花教室」

日時／3月26日(土) 午後1時～3時
場所／海上キャンプ場体育館
定員／10人
費用／1,000円
持ち物／はさみ、紙袋
㊟海上キャンプ場(☎55-5250)

海上キャンプ場 平成28年度の利用申込抽選会を実施

日時／3月13日(日) 午後1時30分～
場所／海上キャンプ場体育館
対象／利用団体の代表者 ※同一目的のために仲間同士で違う団体名による複数抽選不可。
抽選予約期間／4月1日(金)～平成29年3月31日(金) ※通常予約は3月15日(火)から受け付け開始。
㊟海上キャンプ場(☎55-5250)

航空部品や航空機模型などを販売 「航空ジャンク市」

日時／3月5日(土)、6日(日) 午前10時～午後5時 ※6日は午後4時まで。
場所／航空科学博物館
費用／入館料のみ
㊟航空科学博物館(☎78-0557)

スポーツを楽しもう 「千葉県障害者スポーツ大会」

期間／5月22日(日)～12月4日(日)
場所／県総合スポーツセンター(千葉市)ほか
申込期限／3月14日(月)
※種目により日時、場所、年齢、障害区分などが異なります。施設入所者などは施設を通じての申し込み。
㊟社会福祉課障害福祉班(☎62-5351)

健康維持と運動不足の解消に 「ウォーキング教室」

日時／3月12日(土) 午前9時～正午 ※雨天中止
集合場所／旭スポーツの森公園
費用／300円(保険料、資料代)
㊟東総歩こう会(☎0478-54-2467)

去る2月7日、第27回旭市飯岡しおさいマラソン大会が約4千人のランナーを迎えて行われました。地元市民が支えるマラソン大会として始まったこの大会も、年々参加者が増え、今年は最大規模での開催となりました。

今年も大勢の飯岡中学生をはじめ、約千人の市民ボランティアの皆さんに運営の協力をいただきました。沿道でのランナーの安全確保や給水、旭市産イチゴの配布、お囃子の披露、メニュー会場での豚汁や汁粉、甘酒のサービスなど…。参加した選手や応援の皆さんから、評価の高い感想を聞かせていただき、たいへんうれしい限りであります。地域ぐるみのサポートやおもてなしの気持ち、通じたのではなからうかと感じたところでもあります。

大会では、ハーフマラソンのスターターを務めさせていただきました。千五百人を超える選手の手スタートは、まさに壮大にぎやかな光景であります。ぜひ自己ベストをつくってほしいと願いながら、ピストルを鳴らしました。

年に一度のこの日のために、全国各地から大勢の人が集います。選手、沿道で応援する人、運営協力者など、確実にその交流の輪は広がっているのではないかと思います。浜辺や海岸通りを歩き交う人の波やにぎわいに、この地域の復興への強力な後押しになってくれていたものと感じました。

海沿いのコースを走るマラソン大会として、評価されているこの大会。さらに充実発展させていきたいと感じたところであります。



随筆

しおさいマラソン大会を 実施して

市長 明智 忠直

第78回

県立東庄県民の森 「ジャガイモの植付け&くん製づくり」

日時／4月10日(日) 午前9時30分～正午 ※要事前申し込み
場所／県立東庄県民の森
定員／15人程度
費用／300円
持ち物／軍手、長靴、飲み物など
㊟県立東庄県民の森管理事務所(☎0478-87-0393)

一人で悩まず相談を 「労災職業病なんでも相談会」

日時／3月26日(土) 午後1時～4時
場所／船橋市勤労市民センター
費用／無料
㊟千葉中央法律事務所(☎043-225-4567)

大地の恵みを収穫「春休みの親子で キャベツまるごと体験ジオツアー」

日時／3月30日(水) 午前8時30分～午後2時15分
集合場所／銚子市青少年文化会館
行き先／JAちばみどり営農センター
銚子、キャベツ農家、銚子市市民センター
対象／小中学生とその保護者
定員／30人
内容／キャベツの収穫・出荷・調理の見学や体験 ※キャベツの生育状況により別の野菜を収穫する場合あり。
費用／大人600円、子ども400円
※保険料、食材費など
㊟銚子ジオパーク推進協議会事務局(☎0479-24-8911) ※月曜日、祝日を除く。

① 暮らしのインフォメーション

募集

Recruitment

平和を仕事にする 自衛官

自衛隊幹部候補生(一般)

対象／●大卒程度試験：22歳以上26歳未満の人(大学を卒業・卒業見込みの20歳以上22歳未満の人、修士課程修了・修了見込みの28歳未満の人も可) ●院卒者試験：修士課程修了・修了見込みの20歳以上28歳未満の人
試験日／5月14日(土)、15日(日)

自衛隊幹部候補生(歯科・薬剤科)

対象／専門の大学を卒業・卒業見込みの20歳以上30歳未満の人 ※薬剤科は20歳以上28歳未満の人。

試験日／5月14日(土)

〈共通事項〉

申込期限／5月6日(金)

申し込み方法／自衛隊成田地域事務所にある願書で申し込んでください。

〒0476-22-6275
自衛隊成田地域事務所(☎0476-22-6275)

健康の維持・増進に!

あさひパークゴルフ協会新規会員

パークゴルフは、誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツ。健康の維持・増進や交流を深めるためにも、あさひパークゴルフ場でプレーしてみませんか。

定員／30人

費用(年額)／3,000円

申込期限／3月31日(木)

〒068-2582
旭市パークゴルフ協会・金杉(☎68-2582)

平成27年10月1日現在で実施した国勢調査の結果(速報)

平成27年	人口	66,601人
	世帯数	23,318世帯
平成22年	人口	69,058人
人口増減数		▲2,457人
人口増減率		▲3.56%

※総務省統計局から後日公表される結果(確報)と異なる場合があります。

企画政策課統計班(☎62-5397)

臨時職員(保健師)

募集人数／2人

業務内容／母子保健・成人保健事業

期間／4月1日(金)～9月30日(金)

基準賃金(日給)／9,600円

提出書類／履歴書(写真添付)、資格免許証の写し

申込期限／3月15日(火)

〒066-66
旭市保健センター内
健康課庶務企画班(☎63-8766)

科学工作を楽しもう

旭青少年少女発明クラブ第34期生

日時／毎週日曜日 午前9時～11時30分 ※第4日曜日を除く。

場所／旭青少年少女発明クラブ工作室

対象／小学校3年生～中学校2年生

定員／35人

費用(年額)／6,000円(保険料など)

申込期限／3月31日(木)

〒063-1525
青年の家(☎63-1525)

催し物

Events

第5回復興ライブ

「海と大地の音楽祭」

日時／3月20日(日・祝) 午前10時30分～午後3時40分

場所／いいおかユートピアセンター

内容／復興支援ライブ、陸上自衛隊東部方面音楽隊、ナポレオンのマジックショー、よさこい踊りなど

入場料／無料

〒090-8941-8925
飯岡まちおこし実行委員会・磯野

県立匝瑳高等学校吹奏楽部

「第32回定期演奏会」

日時／3月20日(日・祝) 開場：午後1時 開演：午後1時30分

場所／東総文化会館

演目／●第1部：季のまど ほか

●第2部：音楽劇(人魚姫) ●第3部：もののけ姫ほか

入場料／無料

〒072-1541
県立匝瑳高等学校・鈴木(☎72-1541)

お知らせ

Information

春の体験講座

「幽学工房お茶席体験&お琴体験」

日時／4月9日(土) 午後1時と午後2時の2回 ※お琴体験は午後0時30分と午後1時30分の2回。

場所／大原幽学遺跡史跡公園旧林家住宅 ※雨天時は大原幽学記念館で実施。

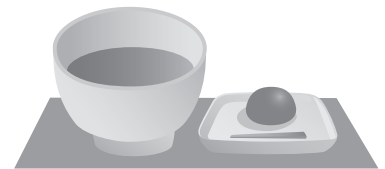
定員(各回)／●お茶席体験：20人

●お琴体験：10人

費用／500円

申込期限／4月6日(水)

〒068-4933
大原幽学記念館(☎68-4933)



第19回つばき杯ビギナーズテニス大会 「TSUBAKI CUP」

日時／3月27日(日) 午前8時～午後5時 ※小雨決行、荒天中止

場所／東総運動場

対象／●一般：県内在住・在勤の硬式テニス初心者・初級者 ※地域の大会などでベスト8に満たないこと。

●学生：県内の学校に在学する人(現役硬式テニス部員は高校1年生のみ可) ※地区大会などで3回戦以下敗退であること。

種目／ミックスダブルス

費用(1組)／2,000円(保険料含む)

申込開始日時／3月5日(土) 午後1時～

申し込み方法／東総運動場のホームページ(<http://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/index.html>)からダウンロードできる申込用紙に必要事項を記入し、ファクスまたはメールで申し込んでください。 ※5日は午前9時から窓口での先行受け付けを実施。

〒068-1061、FAX68-1063
tousou@cue-net.or.jp



ふるさとの自然 (72)

ひっそりと暮らす トウキョウサンショウウオ

○春は産卵の季節

サンショウウオと聞くと大きなものを思い浮かべる人も多いと思いますが、旭周辺には小型のトウキョウサンショウウオがすんでいます。大きさは10~15cmほどで黒っぽい体をしています。形はトカゲに似ていますが、カエルやイモリと同じ両生類です。普段は林の落ち葉の下でひっそりと暮らしているの、姿を見ることはほとんどありません。しかし、春になると産卵のため水辺に降りてくるので、観察できるチャンスです。産卵場所は山あいの田んぼの水たまりで、バナナのような形の卵を一对産みます。卵からかえった幼生はしばらく水中で暮らし、やがて陸に上がり林に入っていきます。

○旭の自然を楽しもう

6年間にわたって続けてきましたこのコーナーも、今回で終了することになりました。平地が多く特徴的な自然は少ない旭市ですが、よく見ると四季折々さまざまな生き物が見つかります。皆さんも身近な自然に目を向けて楽しんでいただければと思います。

ご愛読ありがとうございます。
(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ あさひっ子



かほ
栞歩ちゃん
平成26年11月9日生
両親=松本和之さん
奈甫さん〔ハ〕

パパの作るお団子、早く食べたいな♡

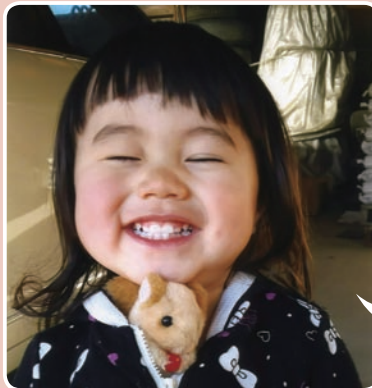
えりこ
恵理子ちゃん
平成26年9月25日生
両親=佐久間一憲さん
真理子さん〔東足洗〕

優しくて大好きなお兄ちゃんに電話しようかな♪



あかり
明香里ちゃん
平成26年4月29日生
両親=石橋智さん
江里加さん〔飯岡〕

リスのぬいぐるみがお気に入り!



“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。対象は小学校入学前の幼児です。申込用紙は旭市保健センター、飯岡保健センター、旭市子育て支援センターハニカム、子育て支援課、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

復興計画で定めた集中復興期間の5年が経過しようとしています。復興に対する実感はさまざまだと思いますが、今回の特集では5年間の検証と、それぞれが感じる復興感をテーマに取材を始めました。取材に協力してくれた人には、深い悲しみや苦難を乗り越えた人も多かったはずですが、笑顔で協力いただき、その言葉には前向きで将来を見据えた力強さと、地域を思う愛がありました。一人一人の愛情が力となり、地域を支え、旭市は着実に復興へ向っているのだと思います。(M)

くらしのカレンダー

- 11日(金) 東日本大震災五周年 千葉県・旭市合同追悼式(午後2時30分~ いいおかユートピアセンター)
- 20日(日) 春分の日
熊野神社の神楽
- 27日(日) 鎌数伊勢大神宮の神楽(~28日(月))